

【個別の教育支援計画様式 例】

※児童生徒の実態に合わせて作成、活用していきましょう。

作成年月日 ○○年○○月○○日

記入者 ○○ ○○

担任 ○○ ○○

クラス	(年 組)	生 年 月 日	平成○○年○○月○○日
ふりがな 氏 名		性 別	男 ・ 女
ふりがな		電 話 番 号	0 4 3 - 0 0 0 - 0 0 0 0
保護者氏名		緊 急 連 絡 先	0 9 0 - 0 0 0 - 0 0 0 0
住 所	〒○○○-○○○○ ○○市 ○○○		
前教育相談 (連絡先)	特別支援学校教育相談担当 ○○○ ○○ ○○病院精神科 担当 ○○○ ○○	連絡先 ○○○-○○○○ 連絡先 ○○○-○○○○	
諸 検 査 の 記 録			
障害者手帳	有 ・ 無 ()		
将来の生活・現在の生活についての希望 (本人や保護者)		合意形成の内容(過程)	
<p>保護者が、直接記入することも良いでしょう。</p>		<p>【主な合理的配慮の内容】</p> <p>合意形成できない場合でも、保護者との話合いの足跡を記録しておきましょう。</p>	
支 援 内 容 と 方 法		【日時・場所・保護者名】 年 月 日()にて母と面談 印	
<p>子どもが困っている時に見られる様子(しぐさ)や言動、子どものよさを生かそうとする視点で記入すると良いでしょう。</p>			
保 護 者 ・ 関 係 機 関 と の 連 携 状 況			
家 庭 生 活	教 育 関 係 機 関	地 域 生 活	医 療 そ の 他 関 係 機 関
<ul style="list-style-type: none"> ・ 家族構成(○人家族) ○○・○○・○○ ・ 子どもの養育は、主に○○である。 ・ 食事においては、○○○○が苦手 ・ 余暇活動では、地域の○○に参加。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ○○市立○○中学校 担任:○○先生(○部所属) ・ ○○児童相談所 ○○について、継続相談中である。SST指導 ※心理療法に変更(HO年○月) 心理的安定を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ○○市社会福祉課 地域での子育て支援団体○○で指導を受ける。自己有用感の向上を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ○○病院精神科 服薬中。○○医師 ※一時中止(HO年5月) 月1回定期通院中
【評価】	<p>子どもの変化に応じて、その手だてを検討し、加除修正していきます。それまでの様子がわかるように二重線と赤字等で記入すると良いでしょう。</p>		<p>保護者と学校、地域、関係機関等が目標達成にむけて「誰が」「どのような」支援を行うのかを話し合っって記入することで、それぞれの役割を明確にすることができます。</p>
<p>これまでの取組の成果や課題を整理し、継続が必要な事項、再検討が必要な事項を明確にしておく、引き継ぎの際に効果的です。</p>		<p>有効だった手だて等を中心に記入すると良いでしょう。</p>	

この計画に記載されている情報を支援関係者と共有することに同意します。

平成 ○○年○○月○○日

関係機関との連携について、保護者の了解を得ること、また、個人情報として、取り扱いに配慮が必要です。

保護名 ○○ ○○○ 印